

Japan-YWP 第8回国際シンポジウム (WET2019) 開催報告
~ Development of international academic career for young researcher ~

長岡技術科学大学
Japan-YWP 運営委員 渡利高大

2019年7月13日に、公益社団法人日本水環境学会との共催で Japan-YWP 第8回国際シンポジウムを WET2019 と併せて開催いたしました。本シンポジウムの副題は、「若手研究者の国際キャリア形成に向けて」とし、YWP 副代表と様々なキャリア経験を持つ若手研究者に講演いただきました。WET2019 と同様に多くの留学生や日本人学生など、46名の方々にご参加いただき、とても盛況なシンポジウムとなりました。

「YWP の海外戦略 ～YWP 創立 10 周年に向けて～」

鈴木 裕識（国立研究開発法人土木研究所, Japan-YWP 副代表）

本シンポジウムでは Japan-YWP の活動を広く知っていただくため、Japan-YWP 副代表の鈴木先生に Japan-YWP の活動紹介と海外戦略についてご講演いただきました。東京で開催された IWA-World Water Congress and Exhibition 2018 での YWP Social Night の様子や IWA Global Coordination Call への参画など最近開始した新たな海外との取り組みなど魅力いっぱいの Japan-YWP 活動を紹介していただきました。

「My roadmap to becoming a professor in Japan」

Namita Maharjan（長岡工業高等専門学校）

Namita 先生は 2010 年にネパールの Tribhuvan 大学を卒業後、長岡技術科学大学修士課程に入学し、2016 年に病原菌と栄養塩除去に関する研究で博士号を取得されました。在学中は JST-JICA SATREPS プロジェクトに参画し、インドの現地調査等を経験されています。学位取得後は長岡技術科学大学の助教と水処理コンサルタントの仕事を経験されています。現在は、長岡工業高等専門学校で助教をされています。講演では、Namita 先生の母国ネパールの紹介となぜ日本への留学を選んだか？、イメージしていた日本と現代の日本が大きく異なっていたギャップなどユーモア溢れるお話を

していただきました。また、日本企業で働きベトナムやモルティブに製品を納品する仕事に携わっていた際の貴重な経験を紹介していただきました。



Japan-YWP の海外戦略について講演される鈴木副代表



これまでの経験について講演される Namita 先生